

日付	令和6年10月8日
担当所属	山梨県 教育庁 生涯学習課
	課長 古屋 明子

## 山梨県社会教育委員の会議からの提言書提出式について

○次のとおり提言書提出式を行いますので、取材いただけますようお願いいたします。

### 1 趣旨

県教育委員会では、社会教育委員を委嘱し、社会教育の一層の推進を図っています。

社会教育委員の会議では、委員が本県の社会教育の課題から協議事項を設定し、解決の糸口となる方策等、今後の社会教育の方向性について検討しています。

今期の会議（窪田包久議長）では、「『つながり』でめざす持続可能な地域づくり～連携・協働によるウェルビーイングの実現に向けて～」を協議事項に設定し、2年間（10回）の会議開催を通じて検討を重ね、このたび提言書としてとりまとめました。

このため、提言書の提出式を行うものです。

#### <県社会教育委員>

社会教育法及び条例により設置。

- ・職務：社会教育に関し教育委員会に助言するため、社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会の諮問に応じ意見を述べる。
- ・構成：15名（学校関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者、学識経験者）
- ・任期：2年（令和4年11月1日～令和6年10月31日）

### 2 提言書提出式の概要

- （1）日時：令和6年10月15日（火）午前10時30分～午前11時15分
- （2）場所：防災新館 教育長室
- （3）出席者：県社会教育委員の会議（編集委員4名）  
教育長、教育次長、教育監、生涯学習課
- （4）内容：県社会教育委員の会議（窪田包久議長）が提言書を教育長に提出

### 3 提言の内容

#### ○テーマ

「『つながり』でめざす持続可能な地域づくり」  
～連携・協働によるウェルビーイングの実現に向けて～

#### ○提言書の内容

第1部 山梨の社会教育を取り巻く情勢

- 1 社会の変化と本県の現状と課題
- 2 社会教育への期待
- 3 社会教育における「つながり」と「ウェルビーイング」

第2部 「つながり」でめざす持続可能な地域づくり

- 提言1【繋ぐ】社会教育とネットワークづくり
- 提言2【繋がる】共生社会実現に向けたつながり
- 提言3【継げる】地域社会での担い手の育成

#### 問い合わせ先

山梨県教育庁生涯学習課 生涯学習・社会教育担当 主幹 大間俊男  
TEL 055-223-1770（内線8354）